

令和8年度(2026年度)

募集要項

受験生のみなさまへ

本校への出願をご希望の方は、事前登録が必要です。

事前登録が完了していない場合は、出願手続きに進むことができませんので、

あらかじめご登録をお願いいたします。

<http://mail-to.link/m9/1yh2qhf>



令和8年度 キャリア創造学科（昼間:専門課程）入試募集要項

本校の特色	1
令和7年度教育方針	2
キャリア創造学科（昼間:専門課程）募集概要	
出願資格等・出願種類及び要件	3
試験日程・出願から結果通知まで	4
資格・検定試験の単位認定について	5
出願種類	
■ 市立高校推薦 ■ 指定校推薦 ■ 校長推薦【公募推薦】	6
■ 自己推薦Ⅰ（資格）【公募推薦】 ■ 自己推薦Ⅱ（活動実績）【公募推薦】	7
■ 自己推薦Ⅲ（学業実績）【公募推薦】	7
プレゼンテーション資料について	8
■ 一般選抜	8
■ 特別選抜Ⅰ（社会人）【特別選抜】 ■ 特別選抜Ⅱ（外国人留学生）【特別選抜】	9
様式1 入学願	
様式2 推薦書	市立高校推薦・指定校推薦・校長推薦用
様式3 自己推薦書（資格）	自己推薦Ⅰ（資格）用
様式4 自己推薦書（活動実績）	自己推薦Ⅱ（活動実績）用
様式5 自己推薦書（学業実績）	自己推薦Ⅲ（学業実績）用
様式6 単位認定申請書	市立高校推薦（希望者）・自己推薦Ⅰ（資格）用
様式7 合格証等貼付用紙	市立高校推薦（希望者）・自己推薦Ⅰ（資格）用

本校の特色

(1) OOコースがない専門学校

専門学校は職業に直結した実務的な教育を行うことが魅力のひとつであり、専門的な職業人を育成することを目的に、□□学科○○コースのように具体的な職業を目指す学科・コース名を示すのが一般的です。(例えば自動車整備科、ヘアデザインコース、トリマー専攻など)

しかし本校は具体的な職業名をつけず、「キャリア創造学科」という学科名しか示していません。それは生徒の皆さんが「自分のキャリアを2年間で自ら創り出していく」ことができるようにするためです。

つまり、自分が学びたいこと、将来就きたい職業、取得したい資格などによって、自分で多くの選択肢の中から科目を選択し、自分だけのコースを創ることができるのです。それが本校が○○コースを作っていない理由です。

(2) 学習できる内容

本校はビジネス系(商業実務)の専門学校です。大別すると学習分野は「起業」「簿記」「情報」「観光サービス」「大学編入」「その他」に分けられます。

分野	科目例(一部) ※正式な科目名ではありません。
起業	アントレプレナーシップ入門、起業演習、マーケティング、ビジネスプランニング等
簿記	商業簿記、工業簿記、所得税法、消費税法、法人税法、会計ビジネスゲーム等
情報	ウェブデザイン、SNS活用、動画制作演習、情報技術基礎・応用、プログラミング基礎・JAV A・Python、ドローン活用、音声編集等
観光サービス	ホテル総論、おもてなし英語、熊本城学、日本文化演習等
大学編入	英語、小論文、プレゼンテーション
その他	ビジネス実務、サービス接遇、医療事務、FP入門、韓国語、中国語、ビジネス英語等

(3) 自分だけのコースを創る

開設科目には、共通科目(全員が履修)と選択科目(各自で選択)があります。各学年で履修する科目だけでなく、1・2年生が一緒に受講する合同履修科目もあります。

開講時期は、通年(1年間)、前期のみ、後期のみの3種類があり、前期・後期を連続して履修する科目もあります。(シラバスに記載)

本校ではコースの中で決められた科目を学ぶのではなく、生徒自身が自分の興味・関心や卒業後の進路に必要な学びを考え、自分だけのコースを創っていくことができます。次のようなイメージです。

【イメージ1】Aさん(IT関係の会社に就職したのち、将来はウェブ関係で起業したい。)

情報分野の科目7割+起業関係科目3割を選択

【イメージ2】Bさん(地元のホテルスタッフになり、将来は観光関係で起業したい。)

簿記分野の科目5割+ホテル・観光分野3割+その他の分野の科目2割を選択

【イメージ3】Cさん(会計事務所のスタッフになったのち、将来は税理士になりたい。)

簿記分野の科目7割+情報分野の科目2割+その他の分野の科目1割を選択

【イメージ4】Dさん(△△大学商学部の3年次に編入学したい。)

情報分野の科目4割+簿記分野の科目4割+大学編入分野の科目2割を選択

(4) まとめ

本校は起業家教育を柱としていますが、生徒全員が卒業後すぐに起業家を目指すとは思っていません。生徒の大部分は企業に就職することを想定しています。しかし起業しなくても、起業家精神(チャレンジ精神、創造性、探究心等)を身につけ、起業家に必要とされる資質・能力を養成することは、未来を生きるすべての若者に必要な教育だと考えています。

AIの進歩や戦争、感染症の拡大などの社会の急激な変化に対応することや、新しい価値を生み出し、イノベーションを起こすことが求められている今日、起業家精神と起業家的資質・能力を持つ人材が、熊本や日本の将来を切り開いていくのではないのでしょうか。

皆さんには本校で先行きの不透明な時代をたくましく生き抜く力を身につけて欲しいと願っています。

令和7年度教育方針

1 本校の使命 … 本校ホームページに掲載しています。

2 目的 … 本校ホームページに掲載しています。

3 教育理念 … 本校ホームページに掲載しています。

4 人材育成方針 … 本校ホームページに掲載しています。

5 卒業認定・称号付与の方針(ディプロマ・ポリシー)



人材育成方針に即した学修成果を収めて、かつ所定の授業を履修し、卒業に必要な科目の認定を受けた生徒に対して、卒業を認定し、専門士(商業実務専門課程)の称号を付与する。所定の在学期間中に収めるべき学修成果は次のとおりである。

(1) 全員に共通する学修成果

- ・起業に関する専門的な知識やクリエイティブな発想力、挑戦する力をもち、将来起業することができる。
- ・情報機器とソフトウェアを活用する技能と、他者と協働して課題解決に取り組むコミュニケーション能力を適切に活用することができる。
- ・ビジネスに必要な情報活用能力やプレゼンテーション能力を適切に活用することができる。

(2) 履修の仕方によって異なる学修成果の例

- ・ウェブ marketer やメディアクリエイター等に求められる IT スキルをビジネスに活用することができる。
- ・WEB、CG、映像、音響などのメディアデザインの知識や技能を有し、デジタルメディアをビジネスに活用することができる。
- ・「ITパスポート」や「MOS」等の資格取得の学習を通して身につけた知識や技能をビジネスに活用することができる。
- ・「簿記検定」等の資格取得の学習を通して身につけた企業会計や税務に関する知識と、経営分析能力をビジネスに活用することができる。
- ・観光関連業界で求められる観光ビジネスに関する専門的な知識と、語学力をビジネスに活用することができる。
- ・SNSに関する専門的な知識や技能を有し、ビジネスにおける情報発信を効果的に行うことができる。

6 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本校の人材育成方針や卒業認定・称号付与の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げる知識・技能を生徒に修得させるため、次の取組みを行う。

- (1) 「共通科目」、「選択科目」の学修区分を設定し、科目分野として起業、情報、観光、外国語、資格取得等に分類する。これらの学修区分、科目分野がバランス良くかつ体系的に編成されたカリキュラムを用意する。
- (2) この教育課程に基づく授業が、生徒一人一人の学修効果を向上させるように、課題解決型、能動的参加型の授業を実践し、個に応じた丁寧な指導を行う。

7 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

人材育成方針に定める人物を育成するために、次に掲げる人物を求める。そしてこのような入学者を適正に選抜するため、多様な選抜方法を実施する。

- (1) 高等学校等までの学習や様々な活動を通じて、基礎的な学力を有し、基本的な思考力・判断力・表現力を修得している人。
- (2) 主体性をもって学びに向かう姿勢があり、多様な人々と協働して学ぶ意欲がある人。
- (3) ビジネスに関する専門的な知識・技能を活用して、地域社会で活躍することを目指す人。

キャリア創造学科（昼間:専門課程） 募集概要

1 出願資格等

出願資格	高等学校等を卒業(令和8年3月高等学校等を卒業見込みの者を含む)、または同等以上の学力を有する者。 ※ 推薦試験は、現役生（卒業見込み生徒）の専願に限る。
修業年限	2年
募集定員	キャリア創造学科 70人 ※ 特別選抜Ⅰ（社会人）、特別選抜Ⅱ（外国人留学生）は若干名

2 出願種類及び要件

出願種類		要件	
市立高校推薦		市立高校の校長が推薦する生徒（現役生に限る）、専願	
指定校推薦		指定する在籍高校の校長が推薦する生徒（現役生に限る）、専願 ※ 令和8年度(2026年度)の指定校については、7月以降に各高等学校の進路指導部(室)にて確認してください。	
公募推薦	校長推薦	在籍高校の校長が推薦する生徒（現役生に限る）、専願 全体の学習成績の状況、評定平均値3.2以上	
	自己推薦Ⅰ	資格	指定した資格・検定試験（様式3に掲載）を取得している生徒（現役生に限る）、専願 ※ 資格・検定試験は、令和5年4月1日以降に取得したものに限り。 ※ 合格した場合、単位認定申請書(様式6)で申請した資格・検定試験を技能資格として認定し、所定の単位数を進級要件の単位数に算入することができる。(最大4単位)
	自己推薦Ⅱ【新設】	活動実績	生徒会活動（役員1期以上）、部活動（2年以上）、ボランティア活動（継続的な活動で2年以上）、学術活動・文化活動（コンクール等参加）、国際交流活動等（海外留学・1週間以上の活動）の活動実績がある生徒（現役生に限る）、専願 ※ 活動実績は、高等学校在籍中に活動したものに限り。
	自己推薦Ⅲ【新設】	学業実績	国語、地歴、公民、数学、理科、外国語、情報のいずれかの学習成績の状況が3.5以上の生徒（現役生に限る）、専願
一般選抜		高等学校等を卒業（令和8年3月高等学校等を卒業見込みの者を含む）、または同等以上の学力を有する者	
特別選抜	特別選抜Ⅰ	社会人（若干名）	社会人としての経験を1年以上有し、令和8年4月1日現在で年齢満21歳以上の者 ※ 社会人経歴は家事従事期間も含む。
	特別選抜Ⅱ	外国人留学生（若干名）【新設】	以下の1～4の条件をすべて満たす者 1 在留資格が「留学」である者 2 年齢18歳以上の者 3 次のいずれかに該当する者 （1）外国において、学校教育における12年の課程を修了した者 （2）外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者 （3）高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者 4 日本語能力に関して次のいずれかに該当していること （1）外国人に対する日本語教育を行う教育機関で法務大臣が文部科学大臣の意見を聴いて告示をもって定めるものにおいて一年以上の日本語の教育を受けた者であること （2）専修学校において教育を受けるに足る日本語能力を試験により証明された者(注)であること (注)次のア・イのいずれかに該当する者 ア 公益財団法人日本国際教育支援協会及び独立行政法人国際交流基金が実施する日本語能力試験(JLPT)のN2(2級)以上に合格した者 イ 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験(日本語(読解、聴解及び聴読解の合計))の200点以上を取得した者

3 試験日程


回	試験日	出願受付期間 (必着)		試験名								
				市立 高校 推薦	指定 校 推薦	公募推薦			一 般 選 抜	特別選抜		
						校 長 推 薦	自己 推薦Ⅰ 資格	自己 推薦Ⅱ 活動 実績		自己 推薦Ⅲ 学業 成績	特別 選抜Ⅰ 社会人	特別 選抜Ⅱ 外国人 留学生
1	2025年 10月11日(土)	開始	2025年10月1日(水)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		終了	2025年10月7日(火)									
2	2025年 11月8日(土)	開始	2025年10月29日(水)	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		終了	2025年11月4日(火)									
3	2025年 11月29日(土)	開始	2025年11月19日(水)	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		終了	2025年11月25日(火)									
4	2025年 12月13日(土)	開始	2025年12月3日(水)	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		終了	2025年12月9日(火)									
5	2026年 1月10日(土)	開始	2025年12月22日(月)	-	-	-	-	-	-	●	-	-
		終了	2026年1月6日(火)									
6	2026年 1月31日(土)	開始	2026年1月22日(木)	-	-	-	-	-	-	●	-	-
		終了	2026年1月27日(火)									
7	2026年 2月19日(木)	開始	2026年2月9日(月)	-	-	-	-	-	-	●	-	-
		終了	2026年2月13日(金)									
8	2026年 3月17日(火)	開始	2026年3月3日(火)	-	-	-	-	-	-	●	-	-
		終了	2026年3月10日(火)									

※ 試験の実施の有無

○は必ず実施。●は出願種類によって、募集人員を充足した場合試験を実施しない。詳しくはホームページで確認すること。

【 出願から結果通知まで 】

1 出願前登録について

<p>出願される方は、必ず右のQRコードから出願前登録をお願いします。</p> <p>①氏名、②ふりがな …… 変換できない文字は、簡易の文字を入力</p> <p>③出願種類 …… 試験名を入力 ※ 数字「ⅠⅡⅢ」は「123」と入力</p> <p>④在籍(卒業)校名 …… 高卒認定試験の場合は、「高卒認定試験合格」と入力</p> <p>⑤連絡先(携帯電話) …… 携帯電話がない場合は、緊急連絡先を入力</p> <p>⑥メールアドレス …… 受付完了メール等で使用。卒業後も連絡がつくアドレスを入力</p>	
--	---

2 出願手続きについて

①出願書類	出願種類で異なります。詳細ページで確認してください。
②考 査 料	普通為替証書 5,200円分 ※「指定受取人おなまえ」の欄には記入しないでください。
③郵 送 料	「定形外郵便(100g以内)」と「簡易書留」を合わせた料金分の切手(結果通知用)530円分 ※ 郵便料改定の場合は本校HPにてお知らせします。
出願方法	上記①②③を封筒【角形2号】に同封し、郵送(簡易書留)または持参で出願してください。 (窓口：午前9時～午後4時)

3 結果通知について

試験後1週間以内に合否通知を本人宛郵送 ※合格通知に入学手続き案内を同封します。
--

4 出願確認事項

<ul style="list-style-type: none"> ・出願前に必ず上記QRコードから出願前登録を行ってください。 ・出願受付期間：学校閉庁日及び学校休業日(土日、国民の祝日、年末年始)は、本校窓口での受付は行いません。持参は平日・授業日のみの受付とします。 ・出願書類受付後は、受験番号・試験日当日の日程等を、受付完了メールにて本人宛に送信します。試験日の前々日までに受付完了メールが届いていない場合は、前日に本校入試係に電話にて出願受付の確認を行ってください。 ・受験票は、試験日当日、受付にて手交します。

資格・検定試験の単位認定について

本校では、高校在学時の多彩な学習意欲や学習成果を積極的に評価するため、「資格・検定試験」に合格した場合や、TOEIC®テスト等において一定以上の点数に到達した場合に、進級単位として認定します。

指定された資格・検定試験に「合格」または「点数到達」している場合、下表記載の認定科目名、認定単位数で進級単位として認定します。

資格・検定試験名	認定科目名	認定単位数
日本商工会議所主催 簿記検定試験 1 級	技能資格(簿記)	4
全国経理教育協会主催 簿記能力検定試験 上級		
日本商工会議所主催 簿記検定試験 2 級	技能資格(簿記)	2
全国経理教育協会主催 簿記能力検定試験 1 級		
全国経理教育協会主催 簿記能力検定試験 2 級	技能資格(簿記)	1
全国商業高等学校協会主催 簿記実務検定試験 1 級		
情報処理推進機構主催 基本情報技術者試験	技能資格(情報)	4
情報処理推進機構主催 IT パスポート試験	技能資格(情報)	2
全国工業高等学校長協会主催 情報技術検定試験 1 級		
全国商業高等学校協会主催 情報処理検定試験 ビジネス情報 1 級	技能資格(情報)	1
全国商業高等学校協会主催 情報処理検定試験 プログラミング 1 級		
日本英語検定協会主催 実用英語技能検定 2 級以上	技能資格(英語)	4
TOEIC L&R (625 点以上)		
その他 CEFR A2 以上		
日本英語検定協会主催 実用英語技能検定 準 2 級	技能資格(英語)	2
TOEIC L&R (600 点以上)		
その他 CEFR A1		
全国商業高等学校協会主催 英語検定試験 1 級	技能資格(英語)	1
実務技能検定協会主催 秘書技能検定試験 2 級以上	技能資格(ビジネス)	2
実務技能検定協会主催 サービス接遇実務検定試験 2 級以上		
実務技能検定協会主催 秘書技能検定試験 3 級	技能資格(ビジネス)	1
実務技能検定協会主催 サービス接遇実務検定試験 3 級		

出願種類

■ 市立高校推薦

出願資格	市立高校の校長が推薦する生徒（現役生に限る）、専願	専願制
出願書類	① 入学願（4cm×3cmの写真貼付のこと、受験票を除く）（様式1） ② 推薦書（様式2） ③ 単位認定申請書（該当者のみ）（様式6）… 希望者は提出すること ④ 合格証等貼付用紙（該当者のみ）（様式7）… 希望者は提出すること ⑤ 成績証明書等(下のa～cのいずれか一つ) a 調査書(高校卒業または卒業見込みのもの) b 合格成績証明書(高卒認定者等) c 成績証明書(大学・短大等卒業または卒業見込みのもの)	
選考方法	書類審査	
選考項目	入学願、成績証明書等(調査書含む)	

■ 指定校推薦

出願資格	指定する在籍高校の校長が推薦する生徒（現役生に限る）、専願 ※ 令和8年度（2026年度）の指定校については、7月以降に各高等学校の進路指導部（室）にて確認してください。	専願制
出願書類	① 入学願（4cm×3cmの写真貼付のこと、受験票を除く）（様式1） ② 推薦書（様式2） ③ 成績証明書等(下のa～cのいずれか一つ) a 調査書(高校卒業または卒業見込みのもの) b 合格成績証明書(高卒認定者等) c 成績証明書(大学・短大等卒業または卒業見込みのもの)	
選考方法	書類審査	
選考項目	入学願、成績証明書等(調査書含む)	

■ 校長推薦 【公募推薦】

出願資格	在籍高校の校長が推薦する生徒（現役生に限る）、専願 全体の学習成績の状況、評定平均値3.2以上	専願制
出願書類	① 入学願・受験票（4cm×3cmの写真貼付のこと）（様式1） ② 推薦書（様式2） ③ 成績証明書等(下のa～cのいずれか一つ) a 調査書(高校卒業または卒業見込みのもの) b 合格成績証明書(高卒認定者等) c 成績証明書(大学・短大等卒業または卒業見込みのもの) ④ プレゼンテーション資料 … プレゼンテーション資料について（P.8）参照	
選考方法	書類審査及びプレゼンテーション面接	
選考項目	入学願、成績証明書等(調査書含む)、プレゼンテーション面接	
試験会場	本校（熊本市立総合ビジネス専門学校）	

■ 自己推薦Ⅰ(資格) 【公募推薦】

出願資格	指定した資格・検定試験(様式3に掲載)を取得している生徒(現役生に限る)、専願 ※ 資格・検定試験は、令和5年4月1日以降に取得したものに限る。 ※ 自己推薦で合格した者は自己推薦書に記載した該当資格・検定取得に対して技能資格として認定し、所定の単位数を進級要件の単位数に算入することができる。(最大4単位)	専願制
出願書類	① 入学願・受験票(4cm×3cmの写真貼付のこと)(様式1) ② 自己推薦書(資格)(様式3) ③ 単位認定申請書(様式6) ④ 合格証等貼付用紙(様式7) ⑤ 成績証明書等(下のa~cのいずれか一つ) a 調査書(高校卒業または卒業見込みのもの) b 合格成績証明書(高卒認定者等) c 成績証明書(大学・短大等卒業または卒業見込みのもの) ⑥ プレゼンテーション資料 … プレゼンテーション資料について(P.8)参照	
選考方法	書類審査及びプレゼンテーション面接	
選考項目	入学願、自己推薦書、成績証明書等(調査書含む)、プレゼンテーション面接	
試験会場	本校(熊本市立総合ビジネス専門学校)	

■ 自己推薦Ⅱ(活動実績) 【公募推薦】

出願資格	生徒会活動(役員1期以上)、部活動(2年以上)、ボランティア活動(継続的な活動で2年以上)、学術活動・文化活動(コンクール等参加)、国際交流活動等(海外留学・1週間以上の活動)の活動実績がある生徒(現役生に限る)、専願 ※ 活動実績は、高等学校在籍中に活動したものに限る。	専願制
出願書類	① 入学願・受験票(4cm×3cmの写真貼付のこと)(様式1) ② 自己推薦書(活動実績)(様式4) … ※ 活動を客観的に証明する資料があれば添付してください。 ③ 成績証明書等(下のa~cのいずれか一つ) a 調査書(高校卒業または卒業見込みのもの) b 合格成績証明書(高卒認定者等) c 成績証明書(大学・短大等卒業または卒業見込みのもの) ④ プレゼンテーション資料 … プレゼンテーション資料について(P.8)参照	
選考方法	書類審査及びプレゼンテーション面接	
選考項目	入学願、自己推薦書、成績証明書等(調査書含む)、プレゼンテーション面接	
試験会場	本校(熊本市立総合ビジネス専門学校)	

■ 自己推薦Ⅲ(学業実績) 【公募推薦】

出願資格	国語、地歴、公民、数学、理科、外国語、情報のいずれかの学習成績の状況が3.5以上の生徒(現役生に限る)、専願	専願制
出願書類	① 入学願・受験票(4cm×3cmの写真貼付のこと)(様式1) ② 自己推薦書(学業実績)(様式5) ③ 成績証明書等(下のa~cのいずれか一つ) a 調査書(高校卒業または卒業見込みのもの) b 合格成績証明書(高卒認定者等) c 成績証明書(大学・短大等卒業または卒業見込みのもの) ④ プレゼンテーション資料 … プレゼンテーション資料について(P.8)参照	
選考方法	書類審査及びプレゼンテーション面接	
選考項目	入学願、自己推薦書、成績証明書等(調査書含む)、プレゼンテーション面接	
試験会場	本校(熊本市立総合ビジネス専門学校)	

【公募推薦】校長推薦、自己推薦Ⅰ（資格）、自己推薦Ⅱ（活動実績）、自己推薦Ⅲ（学業実績）で出願される方は必ずお読みください。

プレゼンテーション資料について

概要	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション資料は電子データ・紙媒体どちらの形態でもよい。 ・5分以内で発表できるものを作成する。 ・電子データの場合、アニメーション等は入れず、スライド最大15枚で作成する。 ・自己紹介、自己PR、入学後学びたい科目とその理由等を含んだものにする。 ・公募推薦の面接は、プレゼンテーション資料に沿って受験者が発表し、その後、発表した内容を中心に質疑応答を行う。全体で15分程度の予定。 <p>※ 夏のオープンキャンパス（全5回）でプレゼンテーション作成について説明予定。</p>		
資料形態	作成について	提出方法・提出期限	発表方法
電子データ	PowerPoint、Keynote、スライド等ソフトウェアは指定しない。	作成したものを電子データで提出*1 ・出願受付期間内	本校のPCまたはタブレットを使用して発表
紙媒体	特に指定はない。	作成したものを写真やPDF等で提出*1 ・出願受付期間内	持参した紙媒体を使用して発表

*1 提出方法については9/17以降HPに掲載

■ 一般選抜

出願資格	高等学校等を卒業（令和8年3月高等学校等を卒業見込みの者を含む）、または同等以上の学力を有する者
出願書類	① 入学願・受験票（4cm×3cmの写真貼付のこと） ② 成績証明書等（下のa～cのいずれか一つ） a 調査書（高校卒業または卒業見込みのもの） b 合格成績証明書（高卒認定者等） c 成績証明書（大学・短大等卒業または卒業見込みのもの）
選考方法	書類審査及び面接
選考項目	入学願、成績証明書等（調査書含む）、面接
試験会場	本校（熊本市立総合ビジネス専門学校）

■ 特別選抜Ⅰ（社会人） 【特別選抜】

出願資格	社会人としての経験を1年以上有し、令和8年4月1日現在で年齢満21歳以上の者 ※ 社会人経歴は家事従事期間も含む。
出願書類	①入学願・受験票（4cm×3cmの写真貼付のこと） ②履歴書（または職務経歴書等職歴がわかるもの、任意書式可）
選考方法	書類審査及び面接
選考項目	入学願、面接
試験会場	本校（熊本市立総合ビジネス専門学校）

■ 特別選抜Ⅱ（外国人留学生） 【特別選抜】

出願資格	以下の1～4の条件をすべて満たす者 1 在留資格が「留学」である者 2 年齢18歳以上の者 3 次のいずれかに該当する者 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者 (2) 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者 (3) 高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者 4 日本語能力に関して次のいずれかに該当していること (1) 外国人に対する日本語教育を行う教育機関で法務大臣が文部科学大臣の意見を聴いて告示をもって定めるものにおいて一年以上の日本語の教育を受けた者であること (2) 専修学校において教育を受けるに足りる日本語能力を試験により証明された者(注)であること (注)次のア・イのいずれかに該当する者 ア 公益財団法人日本国際教育支援協会及び独立行政法人国際交流基金が実施する日本語能力試験(JLPT)のN2(2級)以上に合格した者 イ 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験(日本語(読解、聴解及び聴読解の合計)の200点以上を取得した者
出願書類	① 入学願・受験票（4cm×3cmの写真貼付のこと） ② パスポート（顔写真とパスポート番号のあるページ、有効期限のあるページ）のコピー ③ 在留カードのコピー（表と裏） ④ 住民票 ⑤ 国民健康保険証のコピー ⑥ 日本語能力試験N2以上の合格証のコピー ⑦ 日本語教育機関の在学証明書または卒業（見込）証明書 ⑧ 日本語教育機関の出席・成績証明書
選考方法	書類審査及び面接（日本語）
選考項目	入学願、面接
試験会場	本校（熊本市立総合ビジネス専門学校）

【 記入上の注意 】

- 1 記入は、黒インクまたは黒ボールペンで記入すること。(消えるボールペン不可。)
- 2 太線の枠の中のみ記入すること。
- 3 入学願(上段)と受験票(下段)は切り離さないこと。

- (1) 受験番号 *1
記入しない。
- (2) 写真
縦4cm×横3cm、正面上半身脱帽で、出願前3か月以内に撮影されたものを貼付すること。
- (3) 出願種類
いずれか一つを選択すること。
- (4) 面接発表形態
公募推薦(校長推薦、自己推薦ⅠⅡⅢ)の出願者は必ず記入すること。
- (5) 氏名・ふりがな
漢字は楷書で記入すること。
- (6) 生年月日
元号にチェックを入れること。
- (7) 現住所
マンション等建物名および部屋番号まで正確に記入すること。
- (8) 本人携帯電話
携帯電話を持っていない場合は、緊急連絡先のみ記入すること。
- (9) 緊急連絡先
本人以外で確実に連絡が取れる保護者携帯等の電話番号を記入すること。
- (10) メールアドレス
入学願受付完了の連絡等で使用するので、受験者本人のものを記入すること。
事前に本校メール「kumamoto-knm.ed.jp」が受信できるように設定しておくこと。
- (11) 最終学歴
元号、課程にはチェックマークを付けること。
卒業・卒業見込、修了・終了見込は該当するものにチェックマークを付けること。
高卒認定試験の場合は、学校名の欄に「高卒認定試験合格」と記入すること。
最終学歴が高等学校以外(大学、短大、専門学校等)の場合は、学科名の欄に「学部、学科」を記入すること。
- (12) 志願理由
なぜ本校キャリア創造学科を志望したのかを自分自身の言葉で記入すること。

(様式1)		令和8年度(2026年度) 熊本市立総合ビジネス専門学校 入学試験		受験番号 *1		
入 学 願				記入しない		
志願学科	キャリア創造学科			面接発表形態	写真 4cm×3cm 正面上半身脱帽 3か月以内撮影	
出願種類	<input type="checkbox"/> 市立高校推薦 <input type="checkbox"/> 指定校推薦 <input type="checkbox"/> 校長推薦 <input checked="" type="checkbox"/> 自己推薦Ⅰ(資格) <input type="checkbox"/> 自己推薦Ⅱ(活動実績) <input type="checkbox"/> 自己推薦Ⅲ(学業実績) <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別選抜(社会人) <input type="checkbox"/> 特別選抜(外国人留学生)			<input type="checkbox"/> 本校のPC <input checked="" type="checkbox"/> タブレット <input type="checkbox"/> 紙媒体		
ふりがな	そうごう たろう			※校長推薦、自己推薦ⅠⅡⅢの出願者は必ず記入すること。		
氏名	総合 太郎					
生年月日	<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成	00年00月00日生				
現住所	(〒 860 - 0079) 熊本市西区上熊本3丁目25番5号					
連絡先	本人携帯電話	000 (1234) 5678				
	緊急連絡先 (保護者携帯等)	000 (9876) 5432 保護者 総合花子				
	メールアドレス	ピー・ユー・エス・ゼロ・イチ・アットマーク・シー・ドット・シー・オー・エム busi01@c.com				
最終学歴	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和	学校名: 熊本ビジネス高等学校 学科名: 普通科/経済学部経済学科 コース名: 地域探究コース	<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 卒業見込 <input type="checkbox"/> 修了 <input type="checkbox"/> 修了見込	※高卒認定試験の場合は、学校名欄に「高卒認定試験合格」と記入すること。 ※大学・短大は学部名も記載すること。	
志願理由	[WORDで作成する場合] この欄はフォントサイズ12ptで、枠の行高34mmです。 改行すると枠は拡大しますが、「入学願」「受験票」がA4サイズに入らなくなります。ご注意ください。 改行すると罫線が表示されるように設定しています。					
【記入上の注意】						
*1 太線の枠の中のみ記入すること。「受験番号」欄には記入しないこと。						
*2 市立高校推薦、指定校推薦の出願者は、太線以下の「受験票」は作成不要。ただし切り離さないこと。						
(切り離さないこと)		令和8年度(2026年度) 熊本市立総合ビジネス専門学校 入学試験		受験番号 *1		
受 験 票				記入しない		
志願学科	キャリア創造学科			面接発表形態	写真 4cm×3cm 正面上半身脱帽 3か月以内撮影	
出願種類	<input type="checkbox"/> 校長推薦 <input checked="" type="checkbox"/> 自己推薦Ⅰ(資格) <input type="checkbox"/> 自己推薦Ⅱ(活動実績) <input type="checkbox"/> 自己推薦Ⅲ(学業実績) <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別選抜(社会人) <input type="checkbox"/> 特別選抜(外国人留学生)			<input type="checkbox"/> 本校のPC <input checked="" type="checkbox"/> タブレット <input type="checkbox"/> 紙媒体		
ふりがな	そうごう たろう			※市立高校推薦、指定校推薦は不要。		
氏名	総合 太郎					

※ 市立高校推薦、指定校推薦の出願者は、受験票の作成は不要ですが、出願する際は「入学願」「受験票」を切り離さないでください。

(様式1)

令和8年度(2026年度) 熊本市立総合ビジネス専門学校 入学試験

受験番号 *1

入 学 願

志 願 学 科	キャリア創造学科		面接発表形態 ※ いずれかに☑	写真 4 cm×3 cm 正面上半身脱帽 3か月以内撮影
出 願 種 類 ※ いずれかに☑	<input type="checkbox"/> 市立高校推薦	<input type="checkbox"/> 指定校推薦	<input type="checkbox"/> 本校のPC <input type="checkbox"/> タブレット <input type="checkbox"/> 紙媒体 <small>※ 校長推薦、自己推薦ⅠⅡⅢの出願者は必ず記入すること。</small>	
	<input type="checkbox"/> 校長推薦	<input type="checkbox"/> 自己推薦Ⅰ(資格)		
	<input type="checkbox"/> 自己推薦Ⅱ(活動実績)	<input type="checkbox"/> 自己推薦Ⅲ(学業実績)		
ふ り が な 氏 名				
生 年 月 日 ※ 元号に☑	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成	年 月 日生		
現 住 所	(〒 —)			
連 絡 先	本人携帯電話	()		
	緊急連絡先 (保護者携帯等)	()		
	メールアドレス			
<small>※受付確認のメール配信に利用するため、事前に「kumamoto-kmm.ed.jp」からのメール受信ができるように設定すること。</small>				
最 終 学 歴 ※ 元号に☑ ※ 課程に☑ ※ 卒業・卒業見込の該当するものに☑	<input type="checkbox"/> 昭和	学校名	<input type="checkbox"/> 全日制	<input type="checkbox"/> 卒 業
	<input type="checkbox"/> 平成	年 月	<input type="checkbox"/> 定時制	<input type="checkbox"/> 卒業見込
	<input type="checkbox"/> 令和	コース名	<input type="checkbox"/> 通信制	<input type="checkbox"/> 修了 <input type="checkbox"/> 修了見込
<small>※ 高卒認定試験の場合は、学校名欄に「高卒認定試験合格」と記入すること。 ※ 大学・短大は学部名も記載すること。</small>				
志 願 理 由	 			

←切り取り線

【記入上の注意】

*1 太線の枠の中のみ記入すること。「受験番号」欄には記入しないこと。

*2 市立高校推薦、指定校推薦の出願者は、点線以下の「受験票」は作成不要。ただし切り離さないこと。

↑ 切り取らないこと ↑

↑ 切り取らないこと ↑

令和8年度(2026年度) 熊本市立総合ビジネス専門学校 入学試験

受験番号 *1

受 験 票

志 願 学 科	キャリア創造学科		面接発表形態 ※ いずれかに☑	写真 4 cm×3 cm 正面上半身脱帽 3か月以内撮影
出 願 種 類 ※ いずれかに☑	<input type="checkbox"/> 校長推薦	<input type="checkbox"/> 自己推薦Ⅰ(資格)	<input type="checkbox"/> 本校のPC <input type="checkbox"/> タブレット <input type="checkbox"/> 紙媒体 <small>※ 校長推薦、自己推薦ⅠⅡⅢの出願者は必ず記入すること。</small>	
	<input type="checkbox"/> 自己推薦Ⅱ(活動実績)	<input type="checkbox"/> 自己推薦Ⅲ(学業実績)		
	<input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別選抜(外国人留学生)		
ふ り が な 氏 名				
<small>※市立高校推薦、指定校推薦は不要</small>				

推 薦 書

令和 年 月 日

熊本市立総合ビジネス専門学校長 様

所在地

学校名

校長名



下記の者は、学業・成績・人物ともに優れ貴校の志願者として適当と認め推薦いたします。

出 願 種 類 市立高校推薦 指定校推薦 校長推薦

※該当する出願種類に、☑をつけてください。

志 願 者 氏 名

生 年 月 日 昭和 平成 年 月 日 生

※該当する元号に、☑をつけてください。

推 薦 理 由

←切り取り線

受験番号

※記入しないでください。

自己推薦書 (資格)

氏名

1 取得している資格・検定試験に○を記入してください。(複数回答可)

※ただし認定される単位数は最大4単位までです。

取得	主催	資格・検定試験名	級
	日本商工会議所	簿記検定試験	1級
	全国経理教育協会	簿記能力検定試験	上級
	日本商工会議所	簿記検定試験	2級
	全国経理教育協会	簿記能力検定試験	1級
	全国経理教育協会	簿記能力検定試験	2級
	全国商業高等学校協会	簿記実務検定試験	1級
	情報処理推進機構	基本情報技術者試験	
	情報処理推進機構	ITパスポート試験	
	全国工業高等学校長協会	情報技術検定試験	1級

取得	主催	資格・検定試験名	級
	全国商業高等学校協会	情報処理検定試験	ビジネス情報1級
	全国商業高等学校協会	情報処理検定試験	プログラミング1級
	日本英語検定協会	実用英語技能検定	準2級以上
	国際ビジネスコミュニケーション協会	TOEIC L&R	600点以上
	その他CEFR		A1以上
	全国商業高等学校協会	英語検定試験	1級
	実務技能検定協会	秘書技能検定試験	3級以上
	実務技能検定協会	サービス接遇実務検定試験	3級以上

←切り取り線

2 資格・検定試験を取得するためにどのような取り組みをしたのか具体的に記入してください。

3 その活動を通して成長したこと、学んだことを記入してください。

4 入学後、その活動をどのように本校で生かすか記入してください。

受験番号

※記入しないでください。

自己推薦書（活動実績）

氏名

- 1 活動実績として報告する活動に「○」印を記入してください。（複数回答可）
※ ただし高等学校在学中の活動に限ります。

活動	要件となる活動
<input type="checkbox"/>	生徒会活動（役員1期以上）
<input type="checkbox"/>	部活動（2年以上）
<input type="checkbox"/>	ボランティア活動（2年以上、継続的な活動に限る。）
<input type="checkbox"/>	学術活動・文化活動（コンクール参加等）
<input type="checkbox"/>	国際交流活動（のべ1週間以上の活動、海外留学経験含む。）

←切り取り線

- 2 どのような活動だったか具体的に記入してください。

- 3 その活動を通して成長したこと、学んだことを記入してください。

- 4 入学後、その活動をどのように本校で生かすか記入してください。

受験番号

※記入しないでください。

自己推薦書（学業実績）

氏名

1 学業実績として申請する教科、いずれか一つに「○」印を記入してください。

教科	該当教科
	国語
	地理歴史
	公民
	数学
	理科
	外国語
	情報

- 自己推薦Ⅲ（学業実績）の出願資格は、国語、地歴、公民、数学、理科、英語、情報のいずれかの学習成績の状況が3.5以上の生徒（現役生に限る）です。

- 各教科の学習成績の状況については「調査書」で確認しますので、この自己推薦書に評定を記入する必要はありません。

【申請】

- 複数教科で学習成績の状況が3.5以上であっても、申請する教科は1つだけです。以下2～4に記入する内容に関係しますので注意してください。

- 以下2～4については、「○」印を記入した教科について記入してください。

2 その教科で、どのように学習に取り組んだのか（頑張ったことなど）を具体的に記入してください。

3 その教科の学習内容のうち、どの単元や題材に興味・関心を持ちましたか、あるいは楽しく学習できましたか、その理由とともに具体的に記入してください。

4 その教科の学習を通して成長したこと、学んだことを記入してください。

←切り取り線

受験番号

※記入しないでください。

単位認定申請書

出願種類 市立高校推薦 自己推薦Ⅰ（資格）

※ 市立高校推薦の出願者のうち、
単位認定を希望する者のみ

氏名 _____

単位認定の申請をする資格・検定試験に「○」印を記入してください。（複数回答可）

※ ただし認定される単位数は最大4単位までです。

←切り取り線

申請	資格・検定試験名	認定科目名	認定単位数
	日本商工会議所主催 簿記検定試験 1級	技能資格(簿記)	4
	全国経理教育協会主催 簿記能力検定試験 上級		
	日本商工会議所主催 簿記検定試験 2級	技能資格(簿記)	2
	全国経理教育協会主催 簿記能力検定試験 1級		
	全国経理教育協会主催 簿記能力検定試験 2級	技能資格(簿記)	1
	全国商業高等学校協会主催 簿記実務検定試験 1級		
	情報処理推進機構主催 基本情報技術者試験	技能資格(情報)	4
	情報処理推進機構主催 IT パスポート試験	技能資格(情報)	2
	全国工業高等学校長協会主催 情報技術検定試験 1級		
	全国商業高等学校協会主催 情報処理検定試験 ビジネス情報 1級	技能資格(情報)	1
	全国商業高等学校協会主催 情報処理検定試験 プログラミング 1級		
	日本英語検定協会主催 実用英語技能検定 2級以上	技能資格(英語)	4
	TOEIC L&R (625点以上)		
	その他 CEFR A2 以上		
	日本英語検定協会主催 実用英語技能検定 準2級	技能資格(英語)	2
	TOEIC L&R (600点以上)		
	その他 CEFR A1		
	全国商業高等学校協会主催 英語検定試験 1級	技能資格(英語)	1
	実務技能検定協会主催 秘書技能検定試験 2級以上	技能資格 (ビジネス)	2
	実務技能検定協会主催 サービス接遇実務検定試験 2級以上		
	実務技能検定協会主催 秘書技能検定試験 3級	技能資格 (ビジネス)	1
	実務技能検定協会主催 サービス接遇実務検定試験 3級		

(様式7)

市立高校推薦(希望者)・自己推薦I(資格)用

受験番号

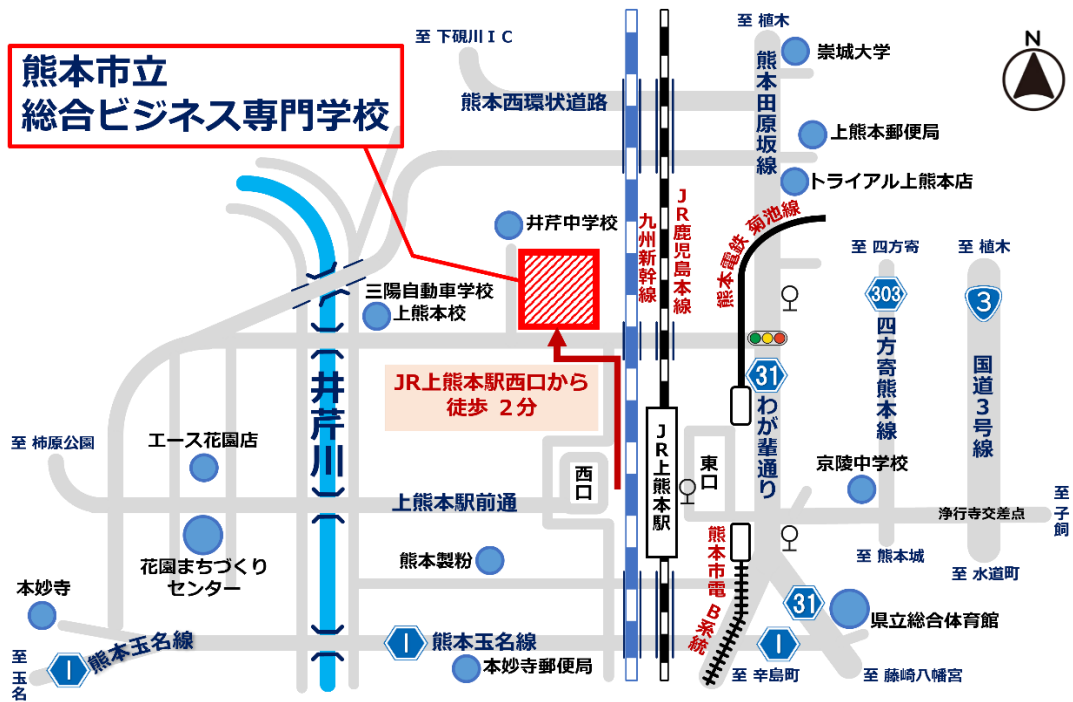
※記入しないでください。

合格証等貼付用紙

氏名

資格・検定試験の合格証等(コピー可)が外れないように貼り付けてください。
複数ある場合は折り曲げ、重ねて貼ってください。1枚で不足する場合はコピーしてご使用ください。

←切り取り線



問い合わせ先

熊本市立総合ビジネス専門学校

〒860-0079 熊本県熊本市西区上熊本3丁目2番5号

TEL:096-352-1768(入試係)

受付:9:00-16:00 月-金(土日祝は除く)

